

2009年10月

ボルケーノ・ジャパン

グッドマンとの代理店取引終了 IVUS 製品直販体制の拡大へ

ボルケーノ・ジャパン(株) (東京都港区浜松町 1-30-5・浜松町スクエア 6階) はこのほど、ボルケーノ・コーポレーション本社 (米国カリフォルニア州) の製品に関し、(株)グッドマン (名古屋市名東区藤が丘 108 番地) との日本における販売代理店としての取引関係を平成 21 年 8 月 31 日をもって終了することで両社会意した。

ボルケーノは、グッドマンと平成 17 年 2 月 1 日に販売協力関係を結び、主力製品である血管内超音波カテーテル (IVUS) を中心に血管内治療市場において販売を拡大してきた。ボルケーノの日本法人であるボルケーノ・ジャパンは、平成 20 年 8 月よりグッドマンの顧客を部分的に補完する範囲で直接販売を開始し、グッドマンの販売と合わせて IVUS 市場の約 30%を超えるシェアを占めるまでに成長した。

血管内治療デバイス市場における技術革新および研究開発のスピードは目覚ましく、新製品の日本市場への導入と品揃えの充実が期待されている。そうした環境下において、多様化する顧客ニーズにタイムリーに応え市場シェアを拡大するために、両社がそれぞれ販売体制を再編し独自の事業展開を目指すべきとの判断から、今回の販売代理店協力関係の終了が合意された。これに伴い、ボルケーノ・ジャパンはグッドマンの協力を得ながら、顧客移管を迅速かつ円滑に進め、高水準のサービス提供を継続するよう最善の努力をする。

血管内超音波診断装置 (IVUS) は、冠動脈インターベンション治療において重要な画像診断ツールとして位置づけられており、日本の冠動脈インターベンション治療では約 70% の症例で利用されている。世界の中でも IVUS の利用率が高い日本において、顧客ニーズを直接的にいち早く捉えることにより、最先端の技術開発および研究開発に世界に先駆けて顧客ニーズを反映させることが可能となる。

また、ボルケーノ・ジャパンは今回の直接販売体制の拡大に伴い、直接販売の営業担当者を増員することで市場カバレッジを上げ、同時にカスタマー・サービス、物流、フィールド・サービス、品質・安全管理、マーケティング、臨床開発などの顧客サポート体制も増強する。

=病院新聞=